

# 仕 様 書

## 1 物件の名称・数量等

十二指腸ビデオスコープ 数量：2式

## 2 必要とする仕様の内容

- ・ 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は下記のとおりとする。
- ・ 必須の要求要件は本院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- ・ 当仕様書に記載のない事項及び不明な点については、適宜病院と協議すること。

項 目	技術的要件
1. 挿入性	挿入部径φ11.3 mm以下であること。手元側の押し引き、トルクがスコープ先端側まで伝わりやすい構造であること。
2. 処置性	φ4.2 mm以上の鉗子チャンネル・起上台を有し、ERCP や EST の他、碎石バスケット鉗子を用いての碎石、胆道鏡などの幅広い処置が可能であること。2つのガイドワイヤー固定機能を搭載しており、固定強度を高め、細径ガイドワイヤーの固定も可能であること。
3. 操作性	操作部には4つのスコープスイッチを有し、フリーズ、リリース、周辺装置のリモート操作が可能であること。
4. 観察性能	当院保有の内視鏡システムとの組み合わせにより、光デジタル法による狭帯域光観察が可能であること。高精細でクリアな画像が得られるCCDを搭載していること。
5. 安全性	高周波を利用しての内視鏡的処置を行うための高周波漏洩電流対策がとられていること。
6. 洗浄性	送気・送水・吸引ボタンのオートクレーブが可能であり、且つシリコンオイル塗布が不要であること。 容易にセットアップが可能な着脱式ディスプレイ先端カバーを採用し、先端カバーのリプロセス作業が不要であること。
7. 防水性	ワンタッチコネクターを採用しており、防水キャップが不要であり不用意な水没による故障リスクが低減されること。

## 3 納品場所

茨城県笠間市鯉淵6528  
茨城県立中央病院

## 4 調達の条件（以下に必要な一切の費用を見込むこと。）

- ・ 使用できるよう搬入、据付、接続、調整、動作確認を行ったうえで、取扱説明を行うこと。
- ・ 納入により生じた梱包材料等は持ち帰り処分すること。
- ・ 供給者は、技術支援及び教育、講習支援を十分に実施し得る体制を確立しておくこと。

5 納入期限

令和6年10月31日（木）

納入にあたっては、事前に連絡調整すること。